

次世代モビリティ都市間ネットワーク設立

久米島町は宮城県や愛知県豊田市など3市3町と7月10日に超小型のEV(電気自動車)などの普及を目的とした連携組織「次世代モビリティ都市間ネットワーク」を設立しました。

人口減少によるドライバー不足や高齢者の運転技術などの問題が懸念される中、持続可能なまちづくりのためには、誰もが自由に移動できる環境を維持していくため、超小型電気自動車や移動支援ロボット等の最先端の次世代モビリティを活用した利便性の高い新たな地域交通の構築や観光地周遊などでの活用拡大することを目的としています。



トヨタ自動車の超小型EV(電気自動車)のレンタルを行っています。詳細はリゾートホテル久米アイランド、久米島イーフビーチホテルにお問合せください。



組織の力で中小企業を活性化！ ～中小企業組合制度～

沖縄県は99%以上が中小企業で占められています。特に本県の場合、零歳企業が多く厳しい経営状況にある中小企業が多いのが実情です。一人一人の力は弱くても、他社と連携し組合を設立することで協同の力を持つことが出来れば、この厳しい状況を乗り越え、競争に打ち勝つことも可能です。また近年は、学生や主婦等の個人が、創業や雇用機会の確保を目的として設立する企業組合制度も注目されています。あなたも中小企業組合を設立してみませんか？

主な組合設立のメリット

① 企業の素質がUP

取引条件の改善、販売促進、資金調達の円滑化、情報・技術・人材・マーケティング等の充実、生産性の向上等により経営の近代化・合理化を図ることが出来る。

② 低金利の融資が受けられる

沖縄県では中小企業組合のための県単融資制度(組織強化育成資金)を設けており、低利で融資を受けることができる。

③ 企業施策のPRと充実

中小企業の個々の意見や要望事項を組合でまとめることにより、国等の施策に反映させることが出来るとともに、組合を通じてより多くの中小企業施策を利用することができる。

お問合せ 沖縄県中小企業団体中央会 ☎860-2525